

令和5年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業入門講座 生きがい・支え合いフォーラム 実施報告（HP版）

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続するため、高齢社会の現状や高齢者の生きがいづくりや生活支援活動の必要性、地域住民が主体となる日常生活の様々な支え合い活動について学びました！会場のほかオンライン配信も併用して開催。

基調講演「人生100年時代どんな地域でどんなふうに暮らしたいですか？」では、服部真治氏（（一財）医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構政策推進部副部長兼研究部主席研究員）より、人生100年時代、伸びる老後期間に対し介護分野の人手不足や国市町村のひっ迫する財政状況から健康寿命の延伸が必要であること、介護予防・フレイル予防のため「社会的なつながり」「地域のか」「活動量」が重要なこと、助け合いやボランティア、地域活動等の社会参加が効果的であること、活動を支援する視点や高齢者の生きがいの作り方のヒント等を、わかりやすくお話しいただきました。事例提供「生きがい支え合い笑顔あふれるまちに福来る！」では、伊藤孝子氏（まちねっと神町代表）より東根市で民生委員を中心に生まれ公民館を活用した活動を、中村美那子氏（同医療経済研究機構政策推進部専門職員）より静岡県で居場所活動を起点に移動支援サービス等へ広がった活動を、それぞれ紹介いただきました。質疑応答も活発に行われ、人生100年時代の生き方や地域共生社会に向けての様々なヒント・アドバイスをいただきました。



講演:服部氏 事例提供:伊藤氏・中村氏



【村山会場】



【庄内会場】

【村山会場】

日時：6月3日（土）13時～16時20分

会場：さくらんぼタントクルセンター（東根市内）・オンラインZoom

参加：70名（オンライン参加27名）

【庄内会場】

日時：6月4日（日）13時～16時20分

会場：子育て交流施設テオトル（三川町内）

参加：28名

***** 参加者VOICE *****

- ・これからできそうなことや、必要な考え方を知ることができて良かった。
- ・とても分かりやすく、高齢者の社会参加の必要性を理解できた。
- ・社会参加によるフレイル予防が大変参考になった。自分から行動することが大事と気づいた。
- ・自分でも地域で何かできないか考えていた。よいタイミングでお話を聞くことができ良かった。
- ・事例がとてもわかりやすく、やってみたい！の想いが引き出される内容だった。
- ・新しい考え方のヒントをたくさんいただいた。

※本事業は県の委託を受け実施しました。